

下関市教育委員会 9月定例会 資料

令和5年9月27日(水) 9:30～

教育センター 3階中研修室

【目次】

○日程表P 1

[議案]

第41号 教育功労者表彰P 2

[報告事項]

○下関市・彦島町合併90年記念特別展

「巖流島—そして、島は決闘の聖地となった—」の開催についてP 1 2

教育委員会定例会 日程表

令和5年9月27日（水） 9時30分から

下関市教育センター 3階 中研修室

開会

署名委員指名

教育長報告

議事等

日程1

【議案】

第41号 教育功労者表彰

教育政策課

日程2

【報告事項】

下関市・彦島町合併90年記念特別展「巖流島—そして、島は決闘の聖地
となった—」の開催について

歴史博物館

日程3

【その他】

■次回開催予定 令和5年10月26日（木）

R5. 10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

R5. 11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

閉会

下関市教育委員会
議案第41号

教育功労者表彰について

上記の議案を提出する。

令和5年9月27日

下関市教育委員会
教育長 磯部 芳規

教育功労者表彰について

下関市教育委員会表彰規則（平成17年教育委員会規則第4号）第7条の規定に基づき、教育功労者（定期表彰）を下記のとおり決定し、表彰する。

記

1. 定期表彰

別紙 令和5年度 教育功労者表彰候補者のとおり

功 績 表 彰	34名
永年勤続表彰	8名
合 計	42名

2. 提案理由

下関市教育委員会表彰規則に基づき、教育功労表彰者として決定するため。

令和5年度 教育功労者表彰候補者

1. 功績表彰

34名

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適用
1	ふじい えつこ 藤井 悦子	歯科医院事務長	平成27年4月より本市教育委員会教育委員として8年間、本市教育に対する深い理解と高い見識に基づいた意見や助言等により、教育各分野にわたり、その水準の向上や内容の充実に努め、地方教育行政の推進に尽力した。	教育政策課長	3
2	おくむら りょうた 奥村 亮太	会社員	平成20年から15年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
3	ひやくとめ かずひさ 百 留 一寿	公務員	平成20年から15年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
4	はらだ すずえ 原田 鈴江	会社員	平成21年から14年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適 用
5	しもだ としひろ 下田 敏博	会社員	平成21年から14年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
6	くどう ひろし 工藤 弘志	神職	平成21年から14年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
7	ほそかわ しずえ 細川 静枝	無職	平成21年から14年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
8	なかの みゆき 中野 みゆき	会社員	平成21年から14年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
9	うえむら よしゆき 植村 嘉将	会社員	平成23年から12年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適 用
10	くにし かずひさ 國司 和久	会社員	平成23年から12年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
11	ひろた まどか 廣田 まどか	会社員	平成23年から12年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
12	ふじもと じゅんこ 藤本 淳子	会社員	平成23年から12年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
13	おおの たかし 大野 孝	会社員	平成23年から12年間にわたり、青少年補導委員として、青少年の健全育成・非行防止と環境浄化活動に積極的に取り組み、多くの青少年の善導に尽力している。	生涯学習課長	3
14	すえなが しんいち 末永 慎一	高校教諭	・若手の指導に惜しむことなく力を注いでいる。特に高校生チームの強化と後進の育成に努力しており、ハンドボール競技の普及と振興に日々邁進している。 ・下関市ハンドボール協会の役員として、協会の大会・行事等の企画、運営にその手腕を発揮、会長、副会長の片腕となり協会の発展、活性化に尽力するなど多大な貢献をしている。	スポーツ振興課長	2

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適用
15	あずま まこと 東 真	会社員	・高校卒業と同時に下関市空手道連盟に入会、その後空手道一筋に打ち込み、現役時代の試合経験を基に後進の技術指導に力を注ぐなど、連盟の競技力の向上に多大な貢献をなした。 ・平成 30 年に下関市空手道連盟の常任理事に就任以来、スポーツ少年団の健全育成と地域スポーツの振興を図りながら、後進の指導、育成に努力し、空手道競技の普及と連盟の振興と発展に尽力するなど、その功績は多大である。	スポーツ振興課長	2
16	いなもと きよはる 稲本 清治	無職	・平成 5 年に下関市陸上競技協会の理事に就任、平成 21 年度からは副会長として、協会の運営と陸上競技の普及、振興に努めている。 ・市町村合併前の旧豊浦郡時代には、山口県読売駅伝大会の監督を 10 年に亘り務めるなど、後進の指導、育成にも尽力してきた。 ・(公財) 日本陸上競技連盟公認審判員として各種大会で活躍、大会運営と陸上競技の発展に貢献している。	スポーツ振興課長	2
17	ながい こうじ 永井 孝治	無職	・下関オープンテニストーナメント等各種大会での優勝経験を持つなど選手として活躍する一方で、優れた指導力により後進の育成に力を注ぐなど日々テニスの普及、発展に寄与している。 ・豊浦郡テニス協会会長として、豊富な経験と優れた統率力で大会の運営等に力を注いできた。市町村合併により下関テニス協会の理事に就任した後も下関テニス協会の役員として協会の運営に深く携わるなど、テニスの普及、振興と協会の発展に尽力している。	スポーツ振興課長	2

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適用
18	ながた 永田 さとし 聡	公務員	・下関市ラグビーフットボール協会の役員として 27 年間、協会の運営に従事し、永年にわたり、協会の運営強化に尽力している。 ・大学ラグビー部のコーチとして、またスポーツ少年団（下関ラグビースクール）の指導者として競技の普及と底辺拡大、青少年の健全育成に取り組んできた。 ・その活動は、ラグビー競技だけにとどまらず、下関市体育協会の役員として、生涯スポーツ、地域スポーツの振興にも貢献している。	スポーツ振興課長	2
19	か だ 加田 なおよし 直義	無職	・平成 20 年に下関グラウンド・ゴルフ協会の理事に就任、現在は会長として数多くの大会運営にその手腕を発揮、グラウンド・ゴルフ協会の発展と振興に尽力している。 ・1 級普及指導者として後進の指導育成に力を入れる一方で、下関市老人クラブ連合会など他の団体が開催するグラウンド・ゴルフ大会を全面的に支援するなどグラウンド・ゴルフの普及・発展のために多大な貢献をしている。	スポーツ振興課長	2
20	く ぼ 久保 はるのり 晴宜	下関市会計年度任用職員	・昭和 60 年から滝部小学校、垢田小学校などの児童を中心とした下関地区のサッカースポーツ少年団の指導者として活躍、下関市少年サッカー連盟の代表者として、サッカーの技術向上と競技の普及に努めている。 ・一時、転勤で市外勤務になったが、継続してチームの指導に当たるなど、下関市の競技レベルの向上と育成に取り組んでおり、サッカー協会の役員として、協会の発展と振興に多大な貢献をしてきた。	スポーツ振興課長	2

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適 用
21	すとう かつじ 須藤 加津路	公務員	・平成17年12月に下関市スキー連盟の理事に就任、以来、スキー連盟の事業の企画や計画とその運営に尽力し、下関市のスノースポーツの普及、発展に貢献している。 ・細部まで配慮された企画力や運営力は、山口県スキー連盟でも高く評価され、当該連盟の教育部ジュニア育成副委員長を拝命するなど、市内にとどまらず幅広く県内で活躍している。	スポーツ振興課長	2
22	はせがわ てつや 長谷川 哲也	自営業	・下関柔道協会の理事として、永年に亘り各種大会の運営に携わり、審判員として活躍するなど、下関柔道協会の振興、発展に尽力している。 ・現在は、スポーツ少年団の指導者として子ども達の指導に当たると同時に若手指導者の教育、指導に熱心に励むなど青少年の健全育成と柔道競技の普及と発展に寄与している。	スポーツ振興課長	2
23	あおき ひろし 青木 広志	無職	・下関市剣道連盟の事業委員を務め、その後理事に就任、平成31年からは、常任理事として、下関市剣道連盟の適正な運営に尽力している。 ・少年剣道の指導者として熱心に指導し、青少年の健全育成に貢献している。 ・現在も自己研鑽に励み、一般や少年剣道の指導を通して、剣道の底辺拡大と普及・発展に日々努力している。	スポーツ振興課長	2
24	そね やすたか 曽根 康孝	公務員	・下関市卓球協会の理事として永きに亘り、大会の企画、運営、協会の発展に貢献している。 ・下関卓球教室の指導者として後進の指導・育成、青少年の健全育成に取り組むなど、卓球競技の普及・発展に日々尽力している。	スポーツ振興課長	2

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適用
25	たかはし としはる 高橋 敏治	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
26	きだ よしあき 木田 喜明	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
27	そう ちづこ 宗 千鶴子	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
28	なかやま ゆきこ 中山 幸子	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
29	こばた みつぎ 小畑 貢	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6

	氏 名	職 業	功 績 要 旨	内 申 者	適用
30	かわた ともみ 河田 智己	公務員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
31	かわもと つとむ 河本 勉	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
32	こばやし よしか 古林 好花	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
33	もりもと ひとみ 森本 一実	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6
34	おかざき てっぺい 岡寄 徹平	会社員	・スポーツ推進委員として10年以上従事 ・本市スポーツ行事にも積極的に協力し、本市スポーツ振興に大きく貢献	スポーツ振興課長	6

令和5年度 教育功労者表彰候補者

2. 永年勤続表彰

学校医・学校歯科医・学校薬剤師（在職20年以上）

8名

	所 属	職 名	氏 名	在職期間		適用
1	下関市立文関小学校	学校医	ほあし せいじ 帆足 誠司	20年	7月	4
2	下関市立川中西小学校 下関市立山の田中学校	学校医	あさの ふみや 浅野 史也	20年	7月	4
3	下関市立彦島中学校	学校歯科医	かねだ たかふみ 金田 隆文	20年	7月	4
4	下関市立勝山小学校	学校歯科医	お せ かずのり 於勢 和憲	20年	7月	4
5	下関市立第一幼稚園	学校歯科医	なかがわ みさお 中川 操	20年	7月	4
6	下関市立小月幼稚園	学校歯科医	にしじま のりひろ 西嶋 憲博	20年	7月	4
7	下関市立内日小学校 下関市立誠意小学校 下関市立豊北小学校 下関市立内日中学校 下関市立豊洋中学校	学校薬剤師	しげおか しんいち 重岡 伸一	20年	5月	4
8	下関市立日新中学校	学校薬剤師	かわの ひろゆき 河野 寛之	20年	7月	4

報 告 事 項
令和 5 年 9 月 27 日
歴 史 博 物 館

下関市・彦島町合併90年記念特別展「巖流島—そして、島は決闘の聖地となった—」の開催について

歴史博物館の特別展示の開催について、下記のとおり報告いたします。

記

1 名 称

下関市・彦島町合併90年記念特別展
「巖流島—そして、島は決闘の聖地となった—」

2 概 要

本展示は、下関市・彦島町の合併90年を記念して開催するもの。江戸時代初期に行われたとされる宮本武蔵と佐々木小次郎の決闘とその伝播や、決闘の舞台となった巖流島の歴史を紹介する。

3 会期等

令和5年10月6日（金）～令和5年12月3日（日）
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

4 観覧料

一般 700円（560円）、大学生等 400円（320円）

※（ ）内は20名以上の団体料金。

※18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒、
障害者手帳をお持ちの方は無料。

※下関市内在住の65歳以上の方は350円。

5 その他

詳細は、別紙資料（席上配付）のとおり

以 上